

## CASE 7 東洋ビル開発株式会社

### ■企業情報

会社名：東洋ビル開発株式会社 代表取締役社長 瀧波 大亮  
所在地：釧路市末広町5丁目13番地  
業種：不動産賃貸業  
従業員：14名  
URL：<https://toyobuil.com/>



■導入設備 LED照明、空調設備（エアコン）

■補助金額 5,000,000円

### ～省エネ設備を導入した経緯～

これまで電気契約の見直しや夜間電力の使用など省エネへの取り組みは行ってきました。今般、電気料の値上がりがあったため、既存の蛍光灯の照明からLED照明への交換を行い、維持管理コストの削減を図るため、エネ補助を活用して省エネ設備を導入することにしました。



### ～省エネ設備導入に期待する効果～

電気代としての省エネ効果は月額8万円程度との診断結果でした。付加的な効果としては、同じ照明器具でも蛍光灯の時と比較し、照度が格段に上昇したため、省エネ効果に加え、ビルの防犯面でもプラスの効果を得ることが出来ました。今後は、75店舗あるテナント内の照明設備をLED化できればと思います。

### ～省エネ効果の見込～

省エネに意識された運用がなされているように見受けられるが、より一層の省エネ対策を講じることが可能。業務や品質の悪化につながらないことを確認しながら、一步進んだ省エネ活動の推進。

▶現状のエネルギー消費割合が電力が8割であり、白熱灯や水銀灯が共用部分にあり、削減シロが大きい為、優先順位を高めて検討することを推奨

**省エネ効果は、全体として一次エネルギーで7%の削減見込**

引用先：「省エネ手法の提案」  
省エネ診断拡充事業（一般社団法人環境共創イニシアチブ）診断：北海道電力株式会社

### ～エネ補助を活用したご感想～

過年度より省エネへの取り組みに関心はあったものの、設備投資額が高額であるため、設備導入を躊躇していました。

省エネ診断を受診するにあたっては、照明器具の数や種類が多かったため、リストアップに苦労しましたが、設備導入に活用できる補助金があるのであれば、やらない手はないと思います。今回は、エネ補助を活用し迅速に設備投資に踏み切ることができ本当に良かったです。



ご担当者様